

事業主の方へ

求人申し込んで終わりじゃもったいない

ハローワーク十日町 徹底活用術

ハローワーク十日町では、単に求人を受け付けるだけではなく、求人早期充足に向けて企業の皆様を強力にサポートする複数のメニューをご用意しております。

各種メニューを効果的に活用していただき、是非事業所の採用活動にお役立てください。



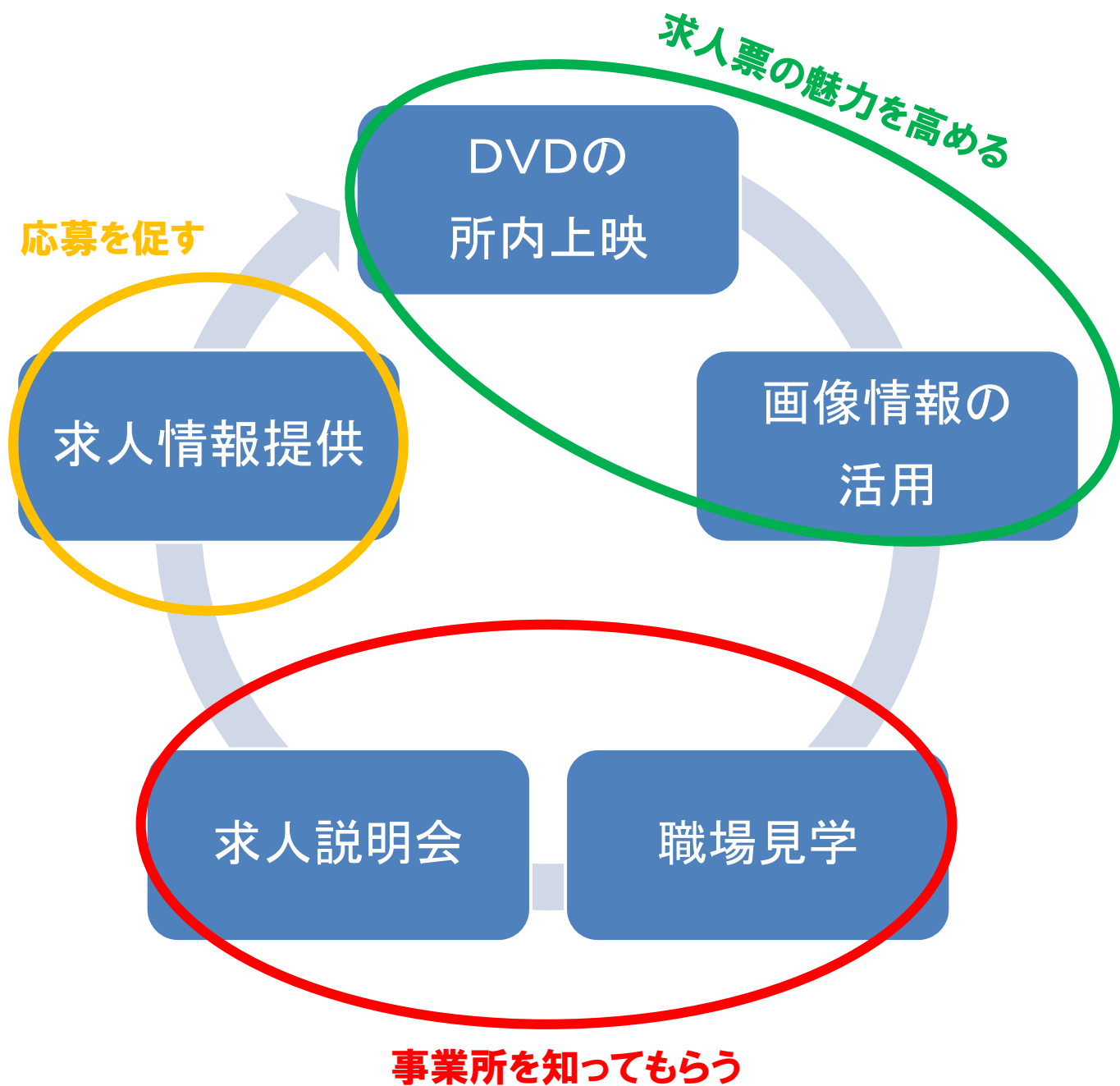
ハローワーク十日町

事業所部門

TEL 025-757-2407

5つの充足支援メニュー

早わかり



▶ 魅力UP、認知度UP、直接アタックを組み合わせることで充足を目指します！

求人票の魅力を高める

DVD上映

視覚からの情報提供

- ▶ 仕事の内容や会社案内としてDVDにまとめていただき、所内待合室にあるテレビで放映いたします。
- ▶ 求人票だけでは伝えきれないこと、ありませんか？
仕事内容等だけでなく、採用ご担当者や従業員の方からの言葉で直接、伝えていただくことが可能です。

- * 撮影～DVD作成はすべて事業所の方にお問い合わせ致します。
- * DVDは最長20分でまとめてください。
- * 会社案内としても構いませんし、職種ごとに作成することも可能です。
- * 提出いただいたDVDは内容を確認させていただきます。不適切な表現等がある場合はお受けできません。
- * 上映は所内のみとし、求職者の方へ貸出等は一切いたしません。

求人票の魅力を高める

画像情報の活用

文字だけの求人票に画像が加わるだけで実際に働くイメージが膨らみ一気に魅力がアップします。仕事内容の理解が深まることで応募者の増加や早期退職のリスク低減も期待できます。

画像情報活用の流れ

まずは、ハローワークインターネットサービスに「求人者マイページ」を開設。

デジカメで撮影した作業風景や社屋の写真を自社の求人者マイページへ登録。

求人票に併せて登録した画像情報が提供されます。



「求人者マイページ」ではこのほか、求人への申込や内容変更、選考結果のハローワークへの連絡などのサービスをご利用いただけます。

▶ 定期的な画像情報の入れ替えをおすすめします

事業所を知ってもらう

職場見学

作業現場や社内の雰囲気や働くイメージが湧き仕事内容や会社の情報をより深く理解することができます。特に、従業員の方から「仕事のやりがい」「苦労した点」「教育訓練の様子」等の説明があるとより効果的です。

お申し込み・開催手順

1. お申し込み

ハローワーク十日町まで

2. 求人票へ掲載

応募前に見学が可能な旨記載させていただきます。

3. 就職活動中の方へ周知

求職者向け案内チラシ 週間求人情報、所内掲示等で周知

4. 訪問・見学

希望の方がいらっしゃいましたら当所よりご連絡いたします。日程を相談のうえ決定します。当日は、社内見学、求人内容の説明、質疑応答お願い致します。

ハローワークでは仕事の相談されている方に、職場見学を積極的に勧奨しております。

事業所を知ってもらう

求人説明会

ハローワーク十日町の会議室を利用して求人説明会を行うことができます。複数の方に対して一度に事業所のPRが出来る点が最大のメリットです。参加者の勧奨から当日の運営までハローワークにお任せください。

お申し込み・開催手順

1. お申し込み

ハローワーク十日町まで

2. 打ち合わせ

開催日程、参加人数、
当日の流れの確認

3. 広告作成・周知

求職者向け案内チラシ、
HP、週間求人情報、
所内掲示等で周知

4. 開催

求人内容の説明、質疑
応答、希望者に対して
面談



求人説明会開催イメージ

▶ 効果的な説明の仕方、求職者に伝えて欲しい情報等をアドバイス致します

あきらめずに見直しを！

リフレッシュ 求人コーナー

提出いただいた求人票へ一定期間応募がない場合、ハローワークの担当から求職者のニーズに合うよう求人内容の見直しをご提案します。見直し後の求人は「リフレッシュ求人コーナー」に掲示します。

より魅力的な求人とするために

1. 求人票の内容は分かりやすくなっているでしょうか？

→提供した求人に興味を持ってもらうためにイメージしやすい仕事内容、明確な労働条件の記載が重要になってきます。求人情報を提供する前に今一度求人内容の点検を行いましょう。

2. 求める人物像を教えてください

→どのような経験・資格・能力がある方が欲しいのか教えてください。企業が求める人物像が明確になることで精度の高い求人情報提供が可能となります。

3. 求人票以上の情報で応募可能性アップ

→単純に求人票だけ送付しても反応は薄いです。採用担当者からのメッセージや事業所PRシート、画像情報を添えることで応募の可能性が高まります。求人票プラスアルファの情報を是非お聞かせください。

▶ 求人内容見直し等、各種支援メニューと組み合わせると一層効果的です

曖昧な内容の求人は損！

曖昧な表現のため誤解が生じ、「求人内容と違う」という申し出が全国的に発生しております。人材確保や職場定着の観点から企業にとって大きな損失であり、正確で明確な求人が採用活動において大変重要となります。

よくある曖昧項目

1. 就業時間

- ・たとえば、「8時～21時の間の4時間程度」といったように幅がある場合、実際どのように働くのかイメージが湧きません。
- ・企業として必ず働いてもらいたい時間帯はございますか？本人の希望はどこまで考慮して頂けますか？

2. 休日

- ・休日が固定ではないケースはよくあると思います。その場合に「勤務表による」だけでは少し物足りません。
- ・勤務表はどうやって決まりますか？希望休はありますか？週末等基本的に働いてもらいたいタイミングはありますか？

3. 仕事内容

- ・いわゆる「5W2H」の観点で仕事内容を記載していただくと分かりやすくなります。
- ・誰が、いつ、どこで、何を、どうする、なぜ、いくらといった要素を盛り込んでみましょう。
- ・職種毎においても記載する項目が異なります。ハローワーク十日町では仕事内容の書き方について随時アドバイスを行っておりますのでお気軽にお問合せください。

「詳しい話は面接時に説明する」という事業所もおりますが、どんな仕事をするかも自分の希望が通るかも分からない求人にもそもそも応募するでしょうか？インターネットで手軽に仕事を探せる現在、「よく分からない求人は後回し」が新常識です。